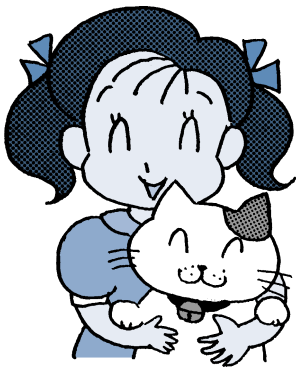


犬・猫を飼っている方へ



近隣や周囲の人に迷惑をかけることなく、楽しく快適にペットと暮らすためにも、十分な心くばりと正しいしつけは絶対が必要です。ペットは飼い主を選べません。次の点に注意して、愛情と責任を持って飼いましょう。

- ・最近、飼い犬や飼い猫に関する苦情が増えており、飼い主のモラルが問われています。飼い主にとっては家族の一員のような犬や猫であっても、犬や猫を好きな人ばかりがいるわけではありません。
- ・寄せられた苦情の例
- ・鳴き声がうるさい。
- ・犬や猫が公園、道路、他人の土地、作物などを荒す、汚す。
- ・犬を放し飼いにする。
- ・犬や猫の汚物（ふん尿など）などから悪臭が発生する。
- ・犬や猫が近くに捨てられる。

猫の飼いかた

周辺の環境に応じた適切な飼いかたで、近所に迷惑をおよぼさないようにしましょう。決められた場所で排泄するようにしつけましょう。感染症の防止や不慮の事故の防止など、猫の健康と安全のためにも、室内で飼うように努めましょう。

室内で飼うことができない場合には、不妊去勢などの繁殖制限を行いましょ。

抜け毛の処理やケージの清掃などを行う場合は必ず室内で行い、窓を閉めるなどして、毛やほこりなどの飛散を防止し、必ずゴミとして捨てましょ。

犬の飼いかた

さくなどで囲まれた飼い主の敷地内、室内など、人に迷惑をおよぼすことのない場所を除いて、放し飼いはしないようにしましょう。

つないでいる犬の行動範囲が、道路または通路に出ないように注意ましょ。

犬は群を作り、群の中で自分の位置を犬自身が決めます。愛情をもって飼うことはもちろんのことですが、決して犬が自分のことをリーダーと勘違いしないように正しいしつけを行いましょ。

散歩は必ず引綱でつないで行い、犬を制御できる人が行いましょ。